

● 埼玉県飯能市の原市場（中藤・中沢）地区、南高麗地区にはそれぞれ国際興業バス中藤・中沢線、間野黒指線が運行していたが、人口減少により利用者が極めて少ない状況であったことから、令和3年度に運行事業者から維持が困難である旨申し出があった。当該地域は山間地域であり、各地域拠点までの移動手段として沿線住民の通勤・通学や高齢者等の買い物・通院等の日常的な移動を叶えていく必要があることから、地域旅客運送サービス継続事業を活用して当該路線の再編を実施した。公募により継続事業者を選定し、地域との検討会を経て、令和4年度からワゴン車両と大型バスによる実証運行を開始し、令和5年度から本格運行に移行する。



＜公募期間＞
令和4年3月7日～23日
▶継続事業者は従前と同じ国際興業(株)に決定

＜実証運行＞
令和4年9月1日～

＜本格運行＞
令和5年9月1日～

＜計画期間＞
令和5年9月1日～令和9年3月31日

	①原市場（中藤・中沢）地区	②南高麗地区
再編前	<ul style="list-style-type: none"> ・長大路線（駅直通、幹線と並走） ・大型バス運行 ・毎日運行 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日運行 ・大型バス運行 ・一部幹線と並走区間あり
再編後	<ul style="list-style-type: none"> ・路線短縮（幹線と接続） ・大型バスとワゴンの併用 ・朝夕は毎日、昼は週3日運行 	<ul style="list-style-type: none"> ・週3日運行（本数増） ・ワゴン運行 ・公共交通が不十分な地域への路線設定
前		
後		

